

彦根市公報

令和6年(2024年)8月15日 第 1 9 2 2 号 木 曜 日

定日発行 毎月 1日、15日 2回

] 次

 対	則
46	彦根市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基
	づく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例施行規則の一部を改正す
	る規則1
47	彦根市福祉事務所長委任規則の一部を改正する規則2
48	彦根市庁舎管理規則の一部を改正する規則2
49	彦根市医療費の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則5
	ll令
8	彦根市事務決裁規程の一部を改正する訓令7
○ 설	示
154	彦根市指定下水道工事店の指定の取消し10
155	彦根市指定下水道工事店の指定(新規)10
156	金亀公園整備事業公募設置等指針の公表10
157	指定納付受託者の指定11
158	彦根市子ども・若者支援地域協議会設置要綱の一部改正11
159	自転車等の移動および保管12
160	自転車等の移動および保管12
161	自転車等の移動および保管13
162	自転車等の移動および保管13
162	ひ2 特定子ども・子育て支援施設等の確認14
163	指定地域密着型サービス事業者の指定14
0 4	公告
	彦根市農用地利用集積計画公告15
フォ	く道事業告示
8	彦根市指定給水装置工事事業者の廃止届出書を受理したもの15
9	彦根市指定給水装置工事事業者の指定15
	規則
77 H	! ナーク・エトコ・グェ フェルン・ス・サービス・グ /四 . しょうか ロレート・フェル・ス・ス・ロー・ヘ ユロ ロ がく フェ 田コ・フ・汀・(井) テーザード・ノ /四

彦根市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和6年7月31日

彦根市長 和田裕行

彦根市規則第46号

彦根市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づ く個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例施行規則の一部を改正する規 則

彦根市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例施行規則(令和 5 年彦根市規則第 59 号)の一部を次のように改正する。

第5条第7号および第11条第1号カ中「進学準備給付金」を「進学・就職準備給付金」に改

める。

付 則

この規則は、公布の日から施行する。

彦根市福祉事務所長委任規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和6年7月31日

彦根市長 和田裕行

彦根市規則第47号

彦根市福祉事務所長委任規則の一部を改正する規則

彦根市福祉事務所長委任規則(平成 15 年彦根市規則第 49 号)の一部を次のように改正する。 第 2 条第 2 項第 2 号中「進学準備給付金」を「進学・就職準備給付金」に改める。

付 則

この規則は、公布の日から施行する。

彦根市庁舎管理規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和6年7月31日

彦根市長 和田裕行

彦根市規則第48号

彦根市庁舎管理規則の一部を改正する規則

彦根市庁舎管理規則(昭和39年彦根市規則第29号)の一部を次のように改正する。

第1条中「市庁舎」を「庁舎」に、「、ならびに災害防止」を「ならびに災害の防止」に、 「適当な」を「適切な」に改める。

第2条中「庁舎」を「「庁舎」」に、「、ならびに」を「ならびに」に改める。

第3条中「、別に」を「別の」に改め、同条ただし書中「、内容」を「および内容」に、「庁内の」を「、庁舎の管理および」に、「もので」を「場合において」に、「場合は」を「ときは、」に改める。

第4条の見出しを「(許可を要する行為)」に改め、同条各号列記以外の部分を次のように改める。

前条ただし書に規定するもののほか、庁舎において次に掲げる行為をしようとする者は、 市長の許可を受けなければならない。ただし、市長がその必要がないと認めるときは、この 限りでない。

第4条第1号中「、その他これ」を「その他これら」に改め、同条第3号中「これ」を「これら」に改め、同条第4号中「、その他」を「その他」に改め、同条に次の1号を加える。

(5) 撮影、録音、録画、放送その他これらに類する行為

第4条に次の1項を加える。

2 市長は、庁内における公務の円滑かつ適切な執行を妨げず、庁舎の管理および秩序の維持または災害の防止に支障がないと認めるときは、前項本文の許可をするものとする。

第5条中「第3条および第4条ただし書の規定により、市長」を「第3条ただし書または前条第1項本文」に、「許可申請書(様式第1号)」を「庁舎使用・庁舎内行為許可申請書(別記様式第1号)」に改め、同条に次のただし書を加える。

ただし、市長が書面による申請の必要がないと認めるときは、口頭により申請することができるものとする。

第6条第1項を次のように改める。

第3条ただし書および第4条第1項本文の許可は、前条本文の規定による申請にあっては 庁舎使用・庁舎内行為許可書(別記様式第2号)の交付により、前条ただし書の規定による申 請にあっては口頭により行うものとする。この場合において、市長は、必要があると認める ときは、当該許可に条件を付すことができる。

第6条第2項中「前項の」を「、前項の」に、「もの」を「者」に、「許可の取消しを、する」を「許可を取り消す」に改める。

第7条中「多数の者」を「市長は、多数の者」に、「市長は庁内の」を「庁舎の管理およ

び」に、「、必要が」を「必要が」に、「庁舎へ立ち入る」を「庁舎に立ち入る」に、「もしくは」を「または」に、「場所を制限し、または」を「場所の制限、」に、「立ち入りを禁止する等、」を「立入りの禁止その他の」に、「講じる」を「とる」に改める。

第8条中「庁内の」を「、庁舎の管理および」に、「災害防止」を「災害の防止」に、「質し」を「質問し」に改める。

第9条の見出しを「(禁止命令等)」に改め、同条中「次の」を「、次の」に、「一に該当すると認められる者(第3条および第4条ただし書の規定により許可した者の行為を含む。)」を「いずれかに該当する者」に、「庁内の」を「庁舎の管理および」に、「災害防止」を「災害の防止」に、「、必要」を「必要」に、「または退去」を「、または退去」に改め、同条第1号を次のように改める。

(1) 第3条ただし書または第4条第1項本文の許可を受けるべき行為を、許可を受けないで 行っている者または許可の内容と相違して行っている者もしくは許可に付した条件に反し て行っている者

第9条第9号中「庁内に」を「庁舎の管理および」に、「または災害」を「もしくは災害」に、「きたす」を「来す」に、「またはしようと」を「、またはしようと」に改め、同号を同条第11号とし、同条第8号中「駐車、その他の」を「場所に駐車し、または」に、「または」を「もしくは」に改め、同号を同条第9号とし、同号の次に次の1号を加える。

(10) 正当な理由なく、庁舎内に留まり、居座り、または徘徊する者

第9条第7号中「座り込み、」を「座込み」に改め、同号を同条第8号とし、同条第6号中「または、これに」を「もしくはこれらに」に、「虞れ」を「おそれ」に改め、同号を同条第7号とし、同条第5号中「または喧騒」を「もしくはけん騒」に改め、同号を同条第6号とし、同条中第4号を第5号とし、第3号を第4号とし、第2号を第3号とし、第1号の次に次の1号を加える。

- (2) 第7条の規定による措置または前条の規定による庁舎への立入りの禁止に従わない者 第9条に次の1項を加える。
- 2 市長は、次の各号のいずれかに該当する者に対して、庁舎の管理および秩序の維持または災害の防止のため必要があると認めるときは、庁舎への立入りに関し必要な措置をとることができる。
 - (1) 前項の規定による命令を受けた者
 - (2) 第3条ただし書または第4条第1項本文の許可を受けるべき行為を、故意に許可を受けないで行った者または故意に許可の内容と相違して行った者もしくは故意に許可に付した 条件に反して行った者

第10条の見出しを「(撤去命令等)」に改め、同条第1項中「一に該当する者がある場合(第3条および第4条ただし書の規定により許可した者の行為を含む。)には」を「いずれかに該当する物がある場合は」に、「、または当該各号」を「または当該各号」に改め、「行為をした者」の次に「(次項において「所有者等」という。)」を加え、同項第2号中「許可」を「第4条第1項本文の許可」に、「、または」を「または」に、「、もしくは宣伝カー」を「もしくは宣伝カー」に改め、同項第3号中「承認」を「第4条第1項本文の許可」に、「、その他」を「その他」に改め、同項第4号中「前各号」を「前3号」に改め、「庁舎の」の次に「管理および」を加え、「、または」を「または」に、「きたす」を「来す」に、「認められる物」を「認められるもの」に改め、同条第2項中「前項各号」を「、前項各号」に、「所有者、または占有者」を「所有者等」に、「前項の」を「同項の」に、「その者」を「所有者等」に改める。

第 11 条の見出し中「出入」を「出入り」に改める。

第12条第1項中「出入」を「出入りすることが」に改め、同条第2項中「市長が」を「市長は、」に改める。

第13条中「市庁舎」を「庁舎」に、「、および」を「および」に改める。 別記様式第1号および別記様式第2号を次のように改める。

日時
 場所
 内容

□ 庁舎の使用 目的

令和 6 年(2024 年) 8 月 15 日 彦 根 市 公 報 第 1922 号 (P5)	
利用者または参加人数	
使用責任者	
□ 庁舎内の行為	
□ 物品の販売、宣伝、募金、勧誘、その他これに類する行為	
□ テントその他これに類する施設を設置する行為	
□ 広告物(ビラ、ポスターその他これに類するものを含む。)を掲げ、または貼る行為	
□ 旗、のぼり、幕、宣伝ビラ、プラカード、その他これらに類する物または拡声器等を所	ŕ
持し、または持ち込む行為	
□撮影、録音、録画、放送その他これらに類する行為	7
具体的な行為の内容	
付則	
この規則は、令和6年8月1日から施行する。	
彦根市医療費の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。	
令和6年8月1日	
彦根市長 和 田 裕 行	
彦根市規則第 49 号	
彦根市医療費の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	
彦根市医療費の助成に関する条例施行規則(昭和 50 年彦根市規則第 6 号)の一部を次のように	
改正する。	
目次中「重度心身障害老人」を「重度障害老人」に改める。	
第8条第1項の表中「重度心身障害者(児)」を「重度障害者(児)」に改め、同条第2項中	
「重度心身障害者(児)」を「重度障害者(児)」に改める。	
第3章の章名を次のように改める。	
第3章 重度障害老人に対する福祉助成費の助成の手続	
第18条の見出しならびに同条第1項および第2項中「重度心身障害老人等福祉助成券」を	
「重度障害老人等福祉助成券」に改める。	
第19条の見出し中「重度心身障害老人等福祉助成券」を「重度障害老人等福祉助成券」に改	
め、同条第1項中「重度心身障害老人等福祉助成券の」を「重度障害老人等福祉助成券の」に、	
「重度心身障害老人等福祉助成券(交付/更新)申請書」を「重度障害老人等福祉助成券(交付/ 更新)申請書」に改める。	
東利川明青」に以める。 第 20 条第 1 項中「重度心身障害老人等福祉助成券の」を「重度障害老人等福祉助成券の」	

第20条第1項中「重度心身障害老人等福祉助成券の」を「重度障害老人等福祉助成券の」 に、「重度心身障害老人等福祉助成券更新申請書」を「重度障害老人等福祉助成券更新申請書」 に改める。

第21条第1項中「重度心身障害老人」を「重度障害老人」に改める。

第23条中「重度心身障害老人」を「重度障害老人」に改め、同条の表中「重度心身障害老人 等福祉助成券」を「重度障害老人等福祉助成券」に改める。

別記様式第1号その3中「重度心身障害者(児)」を「重度障害者(児)」に改める。

別記様式第3号の2その1中「または療育手帳」を「、療育手帳または精神障害者保健福祉 手帳」に改める。

別記様式第7号その1中「(外来年間合算を含む。)」を削り、

身体障害者手等級・号級交付年月日年

帳等の有無

身体障害者手帳等の有無等級・号級

に改める。

を

 月
 日

 交付年月日
 年
 月
 日

 有効期限
 年
 月
 日

別記様式第7号その2を次のように改める。

様式第7号(第6条関係)

その2

福祉医療費受給券更新申請書

彦根市長 様

年 月 日

次のとおり、福祉医療費受給券の更新を申請します。

この申請に当たり、次の助成対象者、配偶者および扶養義務者に関する所得額、税額等の状況ならびに世帯の構成および異動の状況、助成対象者の障害等級その他の受給資格に係る項目について調査し、公簿等を確認すること(個人番号制度による情報連携を含む。)に同意します。

また、医療の給付を受けた助成対象者に係る高額療養費または附加給付を当該保険者または共済組合から支給されたときは、彦根市 の指定する方法により、当該給付を受けた福祉医療費から支払われた高額療養費または附加給付相当額を返還することを確約します。 なお、助成対象者が彦根市国民健康保険または滋賀県後期高齢者医療保険に加入中に、各保険者から高額療養費を支給されるとき は、福祉医療費に係る分の申請および受領について、彦根市長に委任します。

【申請に必要なもの】※2

【申請者】※1 住 所

无 名

(申請者の自署の場合は押印不要)

電話 (記入必須)

	a		氏		名	住	所	加入医	療保	険の	内容		身体障害者	手帳	等の	有無
	本人							記号番号					等級・号	級		号
1	92							保険者番号 被保険者名					交付年月日	华	月	B
1	2 %		年	月	日生			加入年月日		年	月	В	有効期限	年	月	B
ot.	(b)	T						記号番号					等級・号	級		용
助								保険者番号					交付年月日	年	Я	B
	母		ter	п	rs de			被保険者名		te	D	-	有効期限	q:	Я	В
成	父等	\vdash	年	月	日生		-	加入年月日 記号番号		年	月	11				
								保険者番号					等級・号	級		8
対	の扶							被保険者名					交付年月日	年	Я	H
	養		年	月	日生			加入年月日		年	月	日	有効期限	年	Л	B
象	す							記号番号					等級・号	級		왕
-	る 18							保険者番号 被保険者名					交付年月日	年	Я	B
305	歲		年	月	日生			加入年月日		年	月	В	有効期限	年	Л	B
者	未満				77 -13			記号番号		-			等級・号	級		용
	(P)							保険者番号					交付年月日	年	Л	B
	児							被保険者名					有効期限	年	Л	Ħ
(2)	童	+	年	月	日生			加入年月日		年	月	B	71 3/17/01/85	4	<i>n</i>	52
② 配	偶者	X.	年	月	日生											
3		6					-									
義		×.	年	月	日生											

※1 助成対象者または成年後見人等の氏名等を記入し、押印してください。

成年後見人等による申請の場合は、この申請書に登記事項証明書(写し)を添付してください。

※2 空欄の場合は添付書類は不要です。課税証明書が必要な方(本年1月1日以降に彦根市に転入された方または他市で課税されている方)は、 申請書に課税証明書を添付するか、別紙「福祉医療費助成の申請に係る調書」に個人番号(マイナンバー)等を記入してください。

別記様式第8号中「乳幼児の福祉医療費および」を「乳幼児および高校生世代の福祉医療費ならびに」に改める。

別記様式第9号中「(外来年間合算を含む。)」を削り、「乳幼児の福祉医療費および」を「乳幼児および高校生世代の福祉医療費ならびに」に改める。

別記様式第11号中「乳幼児の福祉医療費および」を「乳幼児および高校生世代の福祉医療費

ならびに」に改める。

別記様式第12号中「重度心身障害老人等福祉助成費」を「重度障害老人等福祉助成費」に改める。

別記様式第 13 号中「重度心身障害老人等福祉助成券」を「重度障害老人等福祉助成券」に、「重度心身障害老人等福祉助成番号」を「重度障害老人等福祉助成番号」に、「重度心身障害老人」を「重度障害老人」に改める。

別記様式第 14 号中「重度障害老人等福祉助成券(交付/更新)申請書」を「重度障害老人等福祉助成券(交付/更新)申請書」に、「や療育手帳」を「、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳」に改め、「(外来年間合算を含む。)」を削る。

別記様式第 15 号中「重度心身障害老人等福祉助成券更新申請書」を「重度障害老人等福祉助

成券更新申請書」に改め、「(外来年間合算を含む。)」を削り、

身体障害者手等級・号級交付年月日年

帳等の有無号月日

 身体障害者手帳等の有無

 等級・号級
 号

 交付年月日年
 年月日

 有効期限
 年月日

に改める。

別記様式第19号中「(外来年間合算を含む。)」を削る。

を

別記様式第20号中「(外来年間合算を含む。)」を削り、

精神障害者保健福祉手帳の 等級・号 級 号 交付年月日 年 月 日

 有無
 **
 精神障害者保健福祉手帳の有無

 等級・号 級
 号

 交付年月日 年 月 日
 有効期限 年 月 日

 付 則

に改める。

Γ

- 1 この規則は、令和6年8月1日から施行する。
- 2 この規則の施行の際、この規則による改正前の様式(以下「旧様式」という。)により使用されている書類は、この規則による改正後の様式によるものとみなすことができる。
- 3 この規則の施行の際、現にある旧様式による書類については、当分の間、所要の調整をして使用することができる。

訓令

彦根市訓令第8号

彦根市事務決裁規程の一部を改正する訓令を次のように定める。

令和6年7月19日

彦根市長 和田裕行

彦根市事務決裁規程の一部を改正する訓令

彦根市事務決裁規程(平成19年彦根市訓令第40号)の一部を次のように改正する。

第2条第7号中「Jリーグ誘致推進室次長」の次に「、市民交流センター所長」を加え、「障害者福祉センター所長、休日急病診療所主幹、医療福祉推進センター次長、発達支援センター所長、少年センター所長」を「医療福祉推進センター次長、障害者福祉センター所長、休日急病診療所主幹、少年センター所長、東山児童館長、発達支援センター所長、高宮地域文化センター所長、農村環境改善センター所長」に改め、同条第8号中「室長補佐(」の次に「稲枝支所次

、」を加える。							
別表第1人事関係の部 105 の項を	次の	よう	に改	める	0		
105 課長相当職位(市民交流センター所長、障害者福祉センター所長、少年センター所長、 東山児童館長、高宮地域文化センター所長、農村環境改善				0			
センター所長、庄堺公園管理 事務所長および出張所長(以下 この表において「特定課長相 当職位」という。)を除く。) の派遣研修							
別表第1人事関係の部 105 の項の	次に	次の	よう	に加	える	0	
105 の 2 課長相当職位(特定課長 相当職位に限る。)の派遣研修					0		人事課長の指定 する課長
別表第1人事関係の部 112 の項を	次の	よう	に改	める	0		
112 課長相当職位(特定課長相当職位を除く。)の年次休暇の承認				0			
別表第1人事関係の部 112 の項の	次に	次の	よう	に加	える	0	
112 の 2 課長相当職位(特定課長 相当職位に限る。)の年次休暇 の承認					0		人事課長の指定する課長
別表第1人事関係の部 116 の項を	次の	よう	に改	める	0	•	
116 課長相当職位(特定課長相当職位を除く。)の時間外勤務および休日勤務の命令				0			
別表第1人事関係の部 116 の項の	次に	次の	よう	に加	える	0	_
116 の 2 課長相当職位(特定課長 相当職位に限る。)の時間外勤 務および休日勤務の命令					0		人事課長の指定する課長
別表第1人事関係の部 120 の項を	次の	よう	に改	める	0		
120 課長相当職位(特定課長相当職位を除く。)の勤務時間および休憩時間の割振り				0		人事課長	
別表第1人事関係の部 120 の項の	次に	次の	よう	に加	える	0 I	
120 の 2 課長相当職位(特定課長相当職位に限る。)の勤務時間および休憩時間の割振り						人事課長	人事課長の指定する課長
別表第1人事関係の部 124 の項を	次の	よう	に改	める	0	T	
124 課長相当職位(特定課長相当職位を除く。)の旅行命令およびその復命の受理				0			
引表第1人事関係の部 124 の項の	次に	次の	よう	に加	える	0	
124 の 2 課長相当職位(特定課長 相当職位に限る。)の旅行命令 およびその復命の受理					0		人事課長の指定 する課長
別表第1人事関係の部127の項中		_			_	-	
別表第3福祉保健部障害福祉課の		次の	よう	に加	える	o I	
13 障害者虐待の防止、障害者の 養護者に対する支援等に関す					0		

		法律に基づく立入調査に係 身分証の交付										
	生の	障害者の日常生活及び社会 活を総合的に支援するため 法律に基づく障害支援区分 認定に係る調査員証の交付										
•	ょ	指定特定相談支援事業者お び指定障害児相談支援事業 に係る事業所の変更の届出										
		受理等										
		第3観光文化戦略部観光交流課の	部口	中 2	の項	を削	りり、	、同表	都市政	策部建	築指導課の部	3を
火	のよ	うに改める。 1 建築基準法第 22 条および第 8	24									
		条に係る区域の指定	,	\subset								
		2 建築基準法第51条に係る許可	J (\subset								
		3 建築基準法第7条の6に係る 定	認					0				
		4 建築基準法第 43 条に係る認定 および許可	₹					0				
		5 建築基準法に係る指定、認定 よび許可(1 から 4 までに掲げる ものを除く。)				0					建築審査会の 意を要しない のは課長	
		6 建築基準法第9条、第10条 よび第11条に係る勧告、命令 たは代執行)							建築基準法第 条に係る勧告 部長	
		7 建築基準法第8条および第9 の4に係る指導および助言	条					0				
		8 建築基準法第12条第5項に係る報告の請求	Ŕ					0				
	建築 指導	9 建築基準法に基づく公開によ 意見の聴取	る			0						
	課	10 建築基準法施行令第 137 条の 12 第 6 項および第 7 項に係る記 定						0				
		11 建設工事に係る資材の再資源 化等に関する法律に基づく勧告 および命令)							勧告は部長	
		12 彦根市旅館等建築規制に関する条例第8条に係る勧告および 中止命令		Э							勧告は部長	
		13 だれもが住みたくなる福祉液 賀のまちづくり条例に基づく遊 合通知書の交付および勧告				0					適合通知書の 付は課長)交
		14 建築物の耐震改修の促進に関 する法律に基づく認定						0				
		15 高齢者、障害者等の移動等の 円滑化の促進に関する法律に基 づく認定						0				
		16 租税特別措置法に基づく優良 住宅等の認定	Ę					0				

17 長期優良住宅の普及の促進に 関する法律に基づく認定			0	
18 都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定			\circ	
19 建築物のエネルギー消費性能 の向上等に関する法律に基づく 認定			0	

付 則

この訓令は、令和6年7月19日から施行し、同年4月1日から適用する。

告示

彦根市告示第 154 号

彦根市指定下水道工事店規則(平成 12 年彦根市規則第 13 号)第 12 条第 1 項第 1 号の規定により、下記のとおり指定を取り消したので、同規則第 13 条の規定により告示する。

令和6年7月17日

彦根市長 和田裕行

記

		13	
登録番号	届出区分	名称	営業を廃止した日
第 663 号	営業の廃止	松浦 恭介(恭建)	令和6年7月5日

彦根市告示第 155 号

彦根市指定下水道工事店規則(平成 12 年彦根市規則第 13 号)第 6 条の規定により、令和 6 年 7 月 5 日に、下記のとおり彦根市指定下水道工事店を指定(新規)した。

令和6年7月17日

彦根市長 和田裕行

記

	,,_	
登録番号	名称	所在地
第 666 号	株式会社恭建 代表取締役 松浦 恭介	草津市木川町 937 番地 3

彦根市告示第 156 号

都市公園法(昭和31年法律第79号)第5条の2第1項の規定により、金亀公園整備事業公募設置等指針を下記のとおり定めたので、同条第7項の規定により告示する。

令和6年7月18日

彦根市長 和田裕行

記

1 指針の概要

(1) 指針の名称

金亀公園整備事業公募設置等指針

(2) 指針の公表方法

彦根市ホームページからダウンロードの方法により公表する。

ホームページアドレス

https://www.city.hikone.lg.jp/kakuka/toshi_seisaku/7_1/kouen/osirase/25458.html

(3) 指針の公表期間

令和6年7月18日(木)から同年9月30日(月)まで

(4) 公募設置等計画の受付期間

令和6年7月18日(木)から同年9月30日(月)まで(彦根市の休日を定める条例(平成2年 彦根市条例第12号)第1条に規定する休日を除く。)の午前8時30分から午後5時15分までおよび同年10月1日(火)の午前9時から午後4時45分まで

(5) その他

詳細については、「金亀公園整備事業公募設置等指針」のとおり

2 公募設置等計画の提出先および問合せ先

彦根市都市政策部都市計画課

(住所) 〒522-8501 彦根市元町4番2号

(TEL) 0749-30-6124 (FAX) 0749-24-8517

(E-m a i 1) toshikeikaku@ma.city.hikone.shiga.jp

彦根市告示第 157 号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第231条の2の3第1項の規定により、指定納付受託者を 指定したので、下記のとおり告示する。

令和6年7月22日

彦根市長 和田裕行

記

- 1 指定納付受託者の名称および所在地
 - (1) 名 称 株式会社あるやうむ
 - (2) 所在地 札幌市北区北 38 条西 6 丁目 2 番 23-302 号
- 2 指定納付受託者が行う納付事務に係る歳入

インターネットを利用して納付するふるさと彦根応援寄附条例(平成 20 年彦根市条例第 36 号)に基づく寄附金

3 指定をした日

令和6年7月22日

彦根市告示第 158 号

彦根市子ども・若者支援地域協議会設置要綱の一部を改正する告示を次のように定める。 令和6年7月24日

彦根市長 和田裕行

彦根市子ども・若者支援地域協議会設置要綱の一部を改正する告示

彦根市子ども・若者支援地域協議会設置要綱(平成 28 年彦根市告示第 286 号)の一部を次のように改正する。

別表国および地方公共団体の機関の部地方公共団体の款を次のように改める。

地方公共団体	滋賀県立精神保健福祉センター
	滋賀県彦根子ども家庭相談センター
	滋賀県立高等学校
	滋賀県立甲良養護学校
	彦根市福祉保健部社会福祉課
	彦根市福祉保健部障害福祉課
	彦根市子ども未来部子ども・若者課
	彦根市子ども未来部少年センター
	彦根市子ども未来部子育て支援課
	彦根市子ども未来部発達支援センター
	彦根市教育委員会事務局学校支援・人権・いじめ対策課

別表特定非営利活動法人その他の団体の部教育の款彦根市保育協議会の項、彦根市内私立幼稚園・認定こども園の項および彦根市内大学の項を削り、同部矯正または更生保護の款彦根市青少年指導員会の項を削り、同部法曹の款および雇用の款を削り、同部地域の款彦根市PTA連絡協議会の項を削る。

付 則

この告示は、令和6年7月24日から施行する。

彦根市告示第 159 号

彦根市自転車等の放置の防止に関する条例(平成9年彦根市条例第1号。以下「条例」という。) 第10条の規定により、下記のとおり自転車等を移動し、保管したので、条例第12条第1項の規 定により告示する。

令和6年7月25日

彦根市長 和田裕行

記

1 移動理由

条例第10条に該当したため

2 移動区域

彦根駅前自転車等放置禁止区域

3 移動日時

令和6年6月13日午前11時 令和6年6月17日午後4時

4 保管場所

彦根駅西自転車駐車場2階(彦根市大東町4番8号)

5 保管期間

告示の日から3箇月間

- 6 返還日時
 - (1) 返還日は、月曜日から金曜日まで(彦根市の休日を定める条例(平成2年彦根市条例第12号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)とする。
 - (2) 返還時間は、午前9時から午後4時30分までとし、事前に市と協議の上、決定する。
- 7 返還手続

事前に交通政策課へ問合せの上、次のものを持参し、保管所で返還の申請をする。

- (1) 自転車等の鍵
- (2) 本人確認ができるもの(運転免許証、学生証、保険証等)
- (3) 返還手数料(返還手数料の額は、条例別表に定めるところによる。)
- 8 引取りのない場合の措置

保管期間経過後は、市において処分する。

9 問合せ先

彦根市都市政策部交通政策課(電話 30 - 6134)

彦根市告示第 160 号

彦根市自転車等の放置の防止に関する条例(平成9年彦根市条例第1号。以下「条例」という。) 第10条の規定により、下記のとおり自転車等を移動し、保管したので、条例第12条第1項の規 定により告示する。

令和6年7月25日

彦根市長 和田裕行

記

1 移動理由

条例第10条に該当したため

2 移動区域

河瀬駅前自転車等放置禁止区域

3 移動日時

令和6年6月17日午後3時

4 保管場所

彦根駅西自転車駐車場2階(彦根市大東町4番8号)

5 保管期間

告示の日から3箇月間

6 返還日時

- (1) 返還日は、月曜日から金曜日まで(彦根市の休日を定める条例(平成2年彦根市条例第12号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)とする。
- (2) 返還時間は、午前9時から午後4時30分までとし、事前に市と協議の上、決定する。
- 7 返還手続

事前に交通政策課へ問合せの上、次のものを持参し、保管所で返還の申請をする。

- (1) 自転車等の鍵
- (2) 本人確認ができるもの(運転免許証、学生証、保険証等)
- (3) 返還手数料(返還手数料の額は、条例別表に定めるところによる。)
- 8 引取りのない場合の措置

保管期間経過後は、市において処分する。

9 問合せ先

彦根市都市政策部交通政策課(電話 30 - 6134)

彦根市告示第 161 号

彦根市自転車等の放置の防止に関する条例(平成9年彦根市条例第1号。以下「条例」という。) 第10条の規定により、下記のとおり自転車等を移動し、保管したので、条例第12条第1項の規 定により告示する。

令和6年7月25日

彦根市長 和田裕行

記

1 移動理由

条例第10条に該当したため

2 移動区域

稲枝駅前自転車等放置禁止区域

3 移動日時

令和6年6月17日午後3時頃

4 保管場所

彦根駅西自転車駐車場2階(彦根市大東町4番8号)

5 保管期間

告示の日から3箇月間

- 6 返還日時
 - (1) 返還日は、月曜日から金曜日まで(彦根市の休日を定める条例(平成2年彦根市条例第12 号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)とする。
 - (2) 返還時間は、午前9時から午後4時30分までとし、事前に市と協議の上、決定する。
- 7 返還手続

事前に交通政策課へ問合せの上、次のものを持参し、保管所で返還の申請をする。

- (1) 自転車等の鍵
- (2) 本人確認ができるもの(運転免許証、学生証、保険証等)
- (3) 返還手数料(返還手数料の額は、条例別表に定めるところによる。)
- 8 引取りのない場合の措置

保管期間経過後は、市において処分する。

9 問合せ先

彦根市都市政策部交通政策課(電話30-6134)

彦根市告示第 162 号

彦根市自転車等の放置の防止に関する条例(平成9年彦根市条例第1号。以下「条例」という。) 第11条第2項の規定により、下記のとおり自転車等を移動し、保管したので、条例第12条第1項の規定により告示する。 令和6年7月25日

彦根市長 和田裕行

記

1 移動理由

条例第11条第2項に該当したため

2 移動区域

彦根市内の道路、河川および公共の用に供する場所

3 移動日時

令和 6 年 6 月 17 日午後 3 時頃 令和 6 年 6 月 18 日午後 2 時頃 令和 6 年 6 月 27 日午前 10 時頃

4 保管場所

彦根駅西自転車駐車場2階(彦根市大東町4番8号)および彦根駅前第1自転車駐車場(彦根市古沢町141番地10)

5 保管期間

告示の日から3箇月間

- 6 返還日時
 - (1) 返還日は、月曜日から金曜日まで(彦根市の休日を定める条例(平成2年彦根市条例第12号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)とする。
 - (2) 返還時間は、午前9時から午後4時30分までとし、事前に市と協議の上、決定する。
- 7 返還手続

事前に交通政策課へ問合せの上、次のものを持参し、保管所で返還の申請をする。

- (1) 自転車等の鍵
- (2) 本人確認ができるもの(運転免許証、学生証、保険証等)
- (3) 返還手数料(返還手数料の額は、条例別表に定めるところによる。)
- 8 引取りのない場合の措置

保管期間経過後は、市において処分する。

9 問合せ先

彦根市都市政策部交通政策課(電話 30 - 6134)

彦根市告示第 162 号の 2

子ども・子育て支援法(平成 24 年法律第 65 号)第 58 条の 2 の規定による同法第 30 条の 11 第 1 項の確認をしたので、同法第 58 条の 11 第 1 項の規定により次のとおり告示する。

令和6年7月30日

彦根市長 和田裕行

- 1 子ども・子育て支援施設等の種類
 - 一時預かり事業(余裕活用型)
- 2 特定子ども・子育て支援提供者の名称等

(追加)

'	247								
	特定子ども・子育て支援	て支援 特定子ども・子育て支援を提供する施設							
	提供者の名称	名称	所在地						
	株式会社にこにこおひさ	にこにこおひさま園	彦根市東沼波町 1235 番地 5						
	ま園								

3 確認の年月日

令和6年7月30日

彦根市告示第 163 号

介護保険法(平成9年法律第123号)第42条の2第1項に規定する指定地域密着型サービス事業者として、次の者を指定した。

令和6年8月1日

				彦根市	長 和 田	裕 行
事業所の	事業所の	申請者名およ	サービスの	指定日	事業所番号	有効期限
名称	所在地	び代表者氏名	種類	有足口	争未別留方	有别别取
いちじく	彦根市極楽	社会福祉法人	認知症対応	令和6年	2590200057	令和6年
の木	寺町 596 番	喜創会	型共同生活	8月1日		8月1日
	地	理事長	介護			から令和
		矩 規晶	介護予防認			12 年 7 月
			知症対応型			31 日まで
			共同生活介			
			護			

公 告

彦根市農用地利用集積計画公告

農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律(令和 4 年法律第 56 号)附則第 5 条第 1 項の規定によりなお従前の例によることとされる同法による改正前の農業経営基盤強化促進法(昭和 55 年法律第 65 号)第 18 条第 1 項の規定により、彦根市農用地利用集積計画を次のとおり定めたので、同法第 19 条の規定により公告する。

令和6年7月19日

彦根市長 和 田 裕 行

(以下省略)

水道事業告示

彦根市水道事業告示第8号

彦根市指定給水装置工事事業者規程(平成 10 年彦根市水道部規程第 2 号) 第 7 条第 3 項の規定 により、彦根市指定給水装置工事事業者の廃止届出書を受理したものは、下記のとおりである。

令和6年7月23日

彦根市長 和田裕行

記

登録 番号	氏名または名称	事業所の名称	事業所の所在地	指定年月日	廃止年月日
566	松浦 恭介	恭建	草津市木川町 937番地3	令和5年7月 11日	令和6年6月6日

彦根市水道事業告示第9号

彦根市指定給水装置工事事業者規程(平成 10 年彦根市水道部規程第 2 号)第 4 条第 1 項の規定により、彦根市指定給水装置工事事業者に指定したものは、下記のとおりである。

令和6年7月23日

彦根市長 和田裕行

記

l House the state of the state	
登録番号	579
氏名または名称	株式会社恭建
代表者氏名	代表取締役 松浦 恭介
住所	草津市木川町 937 番地 3
当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	株式会社恭建
上記事業所の所在地	草津市木川町 937 番地 3
指定年月日	令和6年7月5日